

芸能のまち きたかみ

50年の軌跡③(昭和47年～51年)



①



②



③



④

①秋田県の綴子太鼓 (第13回・昭和49年)
 ②第14回プログラム。この年から名称が「みちのく芸能まつり」となった③第15回から会場となった十字路商店街でのパレードの様子④フランス・ニース公演に向けてメンバー15人の壮行会(昭和47年2月1日)

祭りがにぎやかになるにつれ、

鬼剣舞の人氣が全国を駆け巡り、

昭和47年2月にはフランスのニース・カーニバルでの海外では初となる公演も行なわれた。

第11回(同年)の祭りは、その披露も兼ねて盛大に開催。祭りの名称も東北地方を意味する「みちのく」が抜けたのはおかしいと、再び「みちのく郷土芸能まつりと灯笼流し」の名称が復活した。

第14回には、名称を「北上・みちのく芸能まつり」とした。

楽しい芸能で祭りをにぎわすため、第12回では太刀や傘などの道具を使う「古郡神楽(山形県)を、第13回では巨大な太鼓で知られる「綴子太鼓」(秋田県)を招き人気を呼んだ。このような努力によって、当時の国鉄が「東北六大まつり」の一つに指定(49年)。初めて日の目を見た。また第15回からは会場を拡大。諏訪神社での神楽公演や十字路商店街での公演が始まった。

昭和40年代は経済が安定し、廃止、中断されていた民俗芸能の復活の動きが活発になっていった時代でもあった。(続)

◎参考資料：北上・みちのく芸能まつり実行委員会『炎の伝承 北上みちのく芸能まつり』の軌跡(平成11年)

ウィンターキャンペーン 取扱期間 2010/12/1(水)～2011/1/31(月)

定期預金10万円以上の新規預け入れ、または増額書替えの個人のお客様に限り

金利	期間 1年	店頭表示金利 + 0.05%
	期間 3年	店頭表示金利 + 0.10%

※但し金利情勢により変更させていただく場合もございます。詳しくは窓口にお訪ねください。

北上信用金庫 <http://www.kitakami.ne.jp/shinkin/>